

さいたま市長メッセージ（令和2年7月28日）

皆さん、こんにちは、さいたま市長の清水勇人です。

本市では、7月27日までの一週間で、47名の新規陽性者が判明しています。

東京都でも1,766名の新規陽性者が判明しており、高い水準で推移しています。

大宮地区南銀座地域で行っているキャバクラやホストクラブの全従業員に対するPCR検査では、7月27日時点で、66店舗620人を受け付け、381人の検査を実施し、1名の陽性者が判明しています。感染拡大防止のため、引き続き、全力で取り組んでまいります。

本日、さいたま市緊急対策第5弾の実施を発表しました。

まず、新型コロナウイルス感染症の患者の受け入れ等を行う医療機関に対して、個人防護具の購入費用を補助します。また、検査実施機関に対して、PCR検査機器の購入費等の補助を行います。

次に、消費喚起策として、大型店やチェーン店を除く市内の店舗で、キャッシュレス決済を利用したの飲食や買い物を行った場合に、支払金額に応じたポイントが還元されるキャンペーンを実施します。

加えて、市内在住、在勤又は在学の方を対象として、市内の店舗で利用できる、20%のプレミアム付き商品券を発行します。

詳細については、今後、市ホームページ等で、お知らせしますので、是非ご利用ください。

このほか、5事業、総額約39億6千万円の緊急対策を行い、さいたま市ならではの、きめ細やかな支援を行ってまいります。

市内では、感染拡大傾向が続いています。皆様には、改めて基本的な感染症対策をしっかりと行っていただくとともに、感染症対策が不十分な場所には、

立ち寄らないようにしてください。

今一度、感染拡大防止と社会経済活動の両立を實踐し、共に、この難局を乗り越えていきましょう。